



修了生の声

Voice



集中ケア認定看護師

集中ケア認定看護師教育課程

2020 年度研修生

私は、日々の看護の中で「重症患者に対して何がベストプラクティスなのか？」という疑問を抱き、自身のクリティカルケア看護の専門性や技術をもっと磨きたい思いから集中ケア認定看護師を目指すようになりました。3人の子を持つ自分には、単身赴任という大きな壁がありましたが、家族の理解と協力もあり研修受講を決めました。

東海大学看護師キャリア支援センターでは、救急看護学科と合同授業もあります。他分野の研修生とのグループワークでは互いの役割を知るだけでなく、連携・協力することで視野や知識が広がりました。また、研修期間ではクリティカルケア領域の知識や技術を得るだけでなく、臨床に活かす方法を多面的に学ぶことができます。講義・演習、試験や実習など7ヶ月間を猛スピードで進んでいきますが、常にサポートして下さる教員や同じ志を持つクラスメイトと共に苦難を乗り越えることができました。仲間や教員との出会いは、自身の意識改革や人生観の変化にもつながり、今では大きな財産です。

